

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構評議員会（第52回）議事要旨

1 日 時 令和5年3月24日（金）書面審議

2 出席者（回答者）（敬称略） ビール、石井、上原、大野、奥野、小原、佐々木、芝井、島田、田中、谷口、曄道、永田、西尾、林、藤井、松尾、横手の各評議員

3 評議員会（第51回）議事要旨について

令和5年2月15日に開催された評議員会（第51回）議事要旨が確認され、確定版として了承された。

4 議 事

《審議事項》

（1）令和5事業年度計画（案）について

令和5事業年度計画（案）について審議が行われ、原案どおり承認された。

主な意見は以下のとおり。

（○：評議員 以下同）

○ 案の内容で進めていただきたい。特に、大学・高専成長分野転換支援については、大学や高専と十分な意見交換、意思疎通を実施して、支援が真に今後の我が国の人材育成につながる内容となるように進めていただきたい。

（2）第4期中期目標期間における各事業の実績及び第5期中期目標期間に向けた方向性（案）について

第4期中期目標期間における各事業の実績及び第5期中期目標期間に向けた方向性（案）について審議が行われ、原案どおり承認された。

主な意見は以下のとおり。

○ 情報基盤や情報分析は、今後ますます重要性を増すことになるため、着実に調査研究を進め、その成果を関係機関とも共有することで、調査内容の解析の高度化を図っていただきたい。

（3）令和5年度機構内予算（案）について

令和5年度機構内予算（案）について審議が行われ、原案どおり承認された。

主な意見は以下のとおり。

○ 記載された計画に従って進めていただきたい。特に大学・高専成長分野転換支援については、各組織の特性を踏まえた適正な支援になるように十分な配慮が必要と考えられる。加えて、諸経費高騰の社会情勢や人事院勧告の動向等、昨今の情勢動向も見据えて、然るべき対応が可能となるよう配慮されたい。

《報告事項》

(1) 令和4事業年度計画の変更について

令和4事業年度計画の変更について報告があった。

以上